

(様式第2号)

事業所名 グループホーム なの花

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 4年 6月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|-------|---|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目 標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 35 | ○災害対策 防災マニュアルが更新されていない箇所が見受けられ、震災に遭遇した際の備蓄品の準備が整備されていない。 | 現在、防災マニュアルの見直しをしている。その中で、備蓄品を選定し、準備・点検をマニュアル化し実施していく。 | 各ユニットの防災担当者を決め、話し合いを行い、備蓄品の選定を実施。 | 3ヶ月 |
| 2 | 13・33 | ○職員を育てる取り組み 施設開設して10年以上経過し入居者様の介護度も重度化、医療的ケアスキルも求められてきている。 | 認知症介護基礎研修を受講することは必須。褥瘡処置、全介助の方の移乗介助・誤嚥をさせない食事介助のスキル・看取りについてなど外部研修の受講していく。 | 外部の研修を受講できる人員配置・職員の採用を強化し、研修を受ける時間の確保を行う。受講後は研修報告書をスタッフ全員に回覧し、共有できる時間を確保する。 | 6ヶ月 |
| 3 | 42 | ○口腔内の清潔保持 上記にも記載したように介護度が重度化しており、食事介助を要する方も増えてきた。社会でも言われている「国民皆歯科検診」を施設でも取り組み、誤嚥性肺炎など予防に努めていかなければならない。 | 家族様にも口腔ケアの重要性を理解して頂く。すべての利用者様に無料歯科検診を推奨し、治療・口腔ケアに係る指導を通して、スタッフのスキルアップ・利用者様の誤嚥性肺炎等の予防につなげる。 | 家族への口腔ケアの重要性の理解を求め、説明を促す取り組みを行う。歯周病などの早期発見・早期治療により、入院リスクを軽減する。継続的に実施できるようにする。 | 6ヶ月 |
| 4 | 2・20 | ○通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねてくる機会がコロナの予防もあり出来ていない。 ボランティアの利用などもほぼ無い状態で地域との交流が実施出来ていない。 | コロナ禍以前の状態になることが目標である。 徐々に外部のボランティアの方を呼び、イベント開催もしていきたい。 | ・障がい者施設のパン販売カーに来て頂いたり、スーパーマーケットカーに定期的に来てもらったりする。(利用者様買い物支援) ・敬老会などで外部のボランティアにも来て頂き、徐々に訪問者を増やしていきたい。 | 3ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。